

令和 5 年度  
後期日程

# 小論文

地域科学部

## 問題冊子

### 注意事項

- 試験開始の合図があるまで、問題冊子を開かないこと。
- 本冊子は大問 **I**・**II** および各問題の後に付した下書き用紙の合計 11 ページです。
- 試験中に、落丁、乱丁、印刷不鮮明、汚れなどに気がつき、解答にさしさわると思った場合は、直ちに試験監督者に申し出ること。
- 受験番号は、4枚の解答用紙のそれぞれの指定された場所に、必ず記入すること。
- 解答は、解答用紙の指定箇所に、正確な、読みやすい字で記入すること。
- 解答用紙は、必ず提出すること。
- 問題冊子は、持ち帰ること。
- 大問ごとに、満点に対する配点の比率(%)が表示してあります。

I 以下の文章は、パノス・ルリダス『基礎からわかるアルゴリズム』(渡真一監訳、鳥飼まこと訳、ニュートンプレス、2022年、一部改変)の一部(30～39頁)である。文章を読んで、あとの問い合わせに答えなさい。(配点比率50%)

この部分につきましては、著作権許諾の都合により公開しません。

この部分につきましては、著作権許諾の都合により公開しません。

この部分につきましては、著作権許諾の都合により公開しません。

問 1. (1) 下線部(b)の [ ] の場合について、リズム配列をつくる手順を、

“×”と“・”をつかって本文の説明通りに示しなさい。

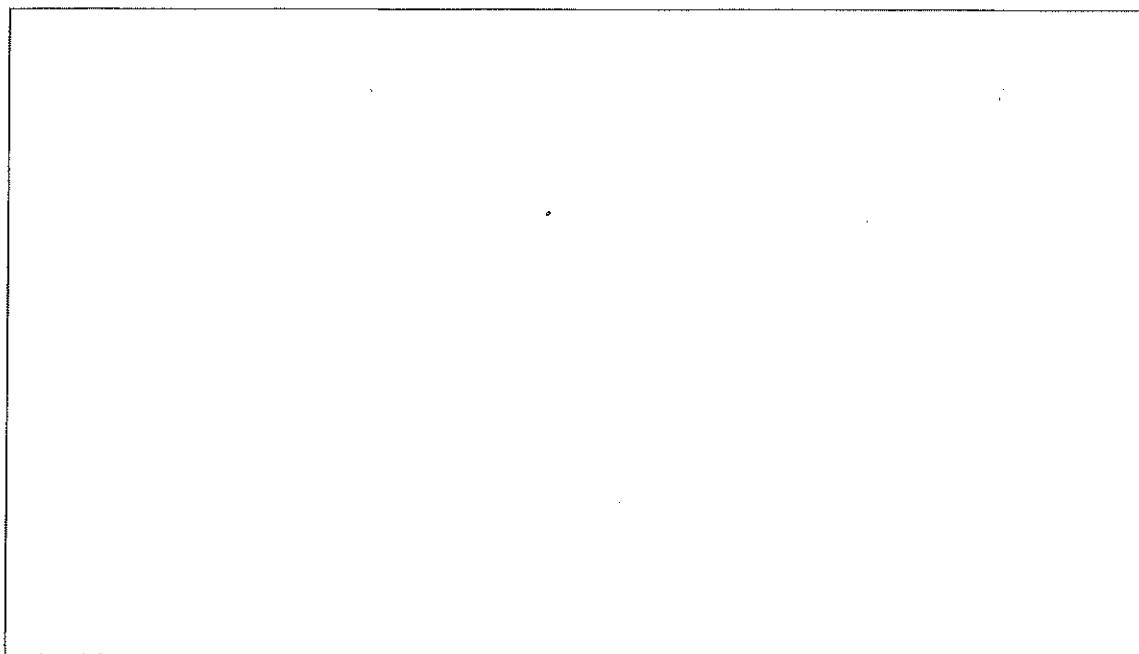
(2) ある数の強音、弱音を想定した場合、リズム配列をつくる手順を数手順程度で説明  
しなさい。

問 2. 下線部(a)について、あなたの毎日の生活での行動を説明するアルゴリズムを考えて、具体的な手順を示しながら説明しなさい。

(地域科学部・後期日程)

下書用紙(1)

I 問 1. (1)



I 問 1. (2)

---

---

---

---

---

---

---

(地域科学部・後期日程)

下書用紙(2)

I 問 2.

---

---

---

---

---

II 以下の文章は、マイケル・サンデル『それをお金で買いますか 市場主義の限界』(鬼澤忍訳、早川書房、2014年、一部改変)の一部(145～151頁)です。文章を読んで、あとの問い合わせに答えなさい。(配点比率50%)

この部分につきましては、著作権許諾の都合により公開しません。

この部分につきましては、著作権許諾の都合により公開しません。

この部分につきましては、著作権許諾の都合により公開しません。

問 1. 下線部(a)について、[ ]と捉えられるのか、  
本文中の言葉を用いて説明しなさい。(200字程度)

問 2. 下線部(b)にあるように、世の中には金銭にしたり商品化したりすると、その性格や目的が  
腐敗するものがあると著者は考えている。あなたがそれに該当すると思う事例を、贈り物以  
外であげ、なぜそうした変質が生じるのかを説明しなさい。ただし、必ずしも友人間での事  
例に限定する必要はなく、広く社会的な事例をあげてもよい。(400字程度)



(地域科学部・後期日程)

下書用紙(4)

II 問 2.

(400字程度)

5	10	15	20
(100字)			
(200字)			
(300字)			
(400字)			